

豊岡市記者配布資料

年月日	部課名	電話	責任者 (役職名)
2023年 4月21日(金)	くらし創造部 地域づくり課	0796-21-9096 (内線 2781)	井上靖彦 (課長)

(件名)

2022年度の移住関連施策の実績

(内容)

2022年度の移住関連施策の実績を次のとおり報告します。

1 SMOUT 移住アワード 2022 で全国 3 位を獲得

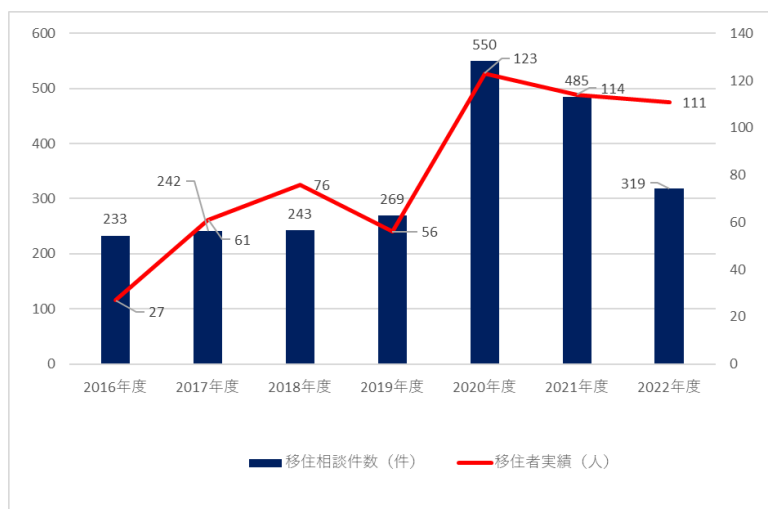
移住スカウトサービス「SMOUT」内での人気移住地域ランキングで全国第3位となりました。※詳細は別紙①



2019年度 準グランプリ
2020年度 第1位
2021年度 第3位
2022年度 第3位
4年連続で TOP3 に入りました。

2 UI ターン事業の 2022 年度実績

2020年から3年連続で移住者が100人を超えました。



※詳細は別紙②

《問合せ》地域づくり課 (担当：沖中、増田)
TEL：21-9096 (内線 2335)



【2022年度 総合結果発表】約4万4千人のユーザーから興味を集めた人気移住地域ランキング『SMOUT 移住アワード2022』約900地域から選ばれたのは【市区町村部門】1位 長野県伊那市、2位 滋賀県長浜市、3位 兵庫県豊岡市

(株)カヤック(本社：神奈川県鎌倉市、代表取締役 CEO：柳澤大輔)は、自社が運営する移住・関係人口促進のためのマッチングサービス「SMOUT」に登録する一般ユーザー約4万4千人(※1)が2022年度で興味を示したプロジェクト(※2)から、上位にランクインした30地域を『SMOUT 移住アワード2022』として発表します。また、今回の結果発表からは、まちづくりや幸福度の新たな指標として注目される、(一社)スマートシティ・インスティテュートが開発・発表する「Liveable Well-Being City 指標(LWC 指標)」(※3)も紹介することで、ランクインした地域の魅力の特徴を可視化していきます。(※4)

集計期間：2022年4月1日～2023年3月31日(2022年度/1年間の総合発表)

(※1) 2023年3月末日現在

(※2) 各地域が発信した情報や企画

(※3) 客観指標と主観指標のデータを活用し、「暮らしやすさ」と「幸福感(Well-being)」を数値化・可視化した指標

(※4) 「SMOUT アワード」は SMOUT 独自のランキングであり、LWC 指標は、ランキング集計とは無関係です



■ 2023 年度の地域発信情報（プロジェクト）トレンド

<ポイント>

1. 「グリーン成長」の裾野を広げるプロジェクトが人気！
2. 「伝統産業」×「若い世代」、「無形文化」×「地域コミュニティ」といったアップデート継承に注目が集まる！
3. 福祉（医療・健康）分野の「地域包括ケア」の一環として、「コミュニティナース」の新たな場づくりに今後注目

<SMOUT 事業部長によるトレンド解説>

大きな変化が見られたのは、市区町村部門 2 位にランクインした「滋賀県長浜市」。2021 年度「SMOUT アワード」ランク外から、2022 年度上半期で 4 位に急上昇し、2022 年度総合発表で、見事上位 3 位に初ランクインしました。

ー「なにに価値をおいて暮らしたいか」と問うメッセージ性の強いプロジェクトが人を惹き寄せる

今年度、関心を集めたプロジェクトに共通するのは、「社会課題」にさまざまな切り口でアプローチする視点でした。「SDGs17 の目標」が 2015 年に国連サミットで採択されてから、約 8 年が経ち、これらを自分ごと化し、行動に移す人が増えてきたと感じています。石油の代替資源として利用が進むバイオマスエネルギーを利用した「薪ストーブ」や「ペレットストーブ」を完備した試住体験（SDGs 目標 7・15、伊那市）も人気でした。環境への配慮、自然の豊かさを守りたい、エンカルな暮らしをしたい、という価値観を生活の重きに置く人が、地域に積極的に繋がりを持ち始めている印象です。また、長年課題視されている「地域の福祉問題」にも取り組む「コミュニティナース」活動を行う地域おこし協力隊の募集（SDGs 目標 3・11、豊岡市）なども興

味を集め、今後これらがどう大きくなっていくか注目しながら、SMOUTとしても応援したいと考えています。

ー地域に興味・関心のある人の、「移住」だけではない2つ目の選択肢

総務省が2023年1月30日に発表した2022年の住民基本台帳人口移動報告（※5）によると、コロナ禍での行動制限が緩和され、人口の“都心回帰”が見られます。しかし、都市部などに拠点を持ちつつも、引き続き地域と関わりたいという人には、「移住」のほかに、ゆるく地域と関わりを持ち続ける「関係人口」という2つ目の選択肢があります。今回は「〇〇体験」といった「関係人口」につながるプロジェクトにも人気が集まったため、少しずつ「関係人口」という新たな地域との関わり方も知られてきたのだと捉えています。

（※5）出典：住民基本台帳人口移動報告 2022年（令和4年）総務省（URL：<https://www.stat.go.jp/data/idou/2022np/jissu/youyaku/index.html>）

また、今回からは、ランクインした地域それぞれの魅力を可視化できたらと、一般社団法人スマートシティ・インスティテュートが開発・発表する「Liveable Well-Being City 指標（LWC 指標）」を本アワードの「解説コラム」に導入させていただくことになりました。（※LWC 指標については下記「LWC 指標とは」を参照）これまでの「経済資本」だけではない多角的な指標を示す LWC 指標から、地域の魅力を客観的に紐解くことで、移住を検討する皆様や自治体・地域の皆様のお役に立てれば幸いです。

面白法人カヤック 執行役員 ちいき資本主義事業部長 中島みき、SMOUT スタッフ一同

■【市区町村部門】



1位 長野県伊那市

「グリーン成長」（※6）を促す里山や森林に関するプロジェクトが注目を集める

2021年度の2位から順調に順位を上げ、2022年度上半期の首位をキープしそのままゴール！県の森林率が

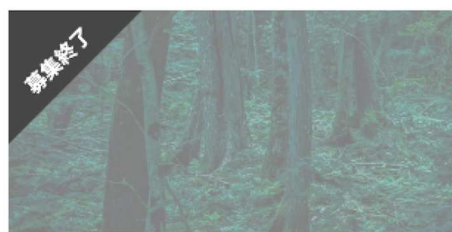
79%（※7）の環境を活かし、「ペレットストーブ」や「薪ストーブ」といったカーボンニュートラルに寄与するエシカルな生活を提案するプロジェクトが人気。森林資源の利活用や、新たな山村価値の創造といった点で、森林・林業・木材産業における「グリーン成長」の先進的な取り組みが参考になります。

（※6）出典：グリーン成長について 林野庁（URL：<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/plan/>）

（※7）出典：「都道府県別森林率・人工林率」（平成29年3月31日現在）林野庁（URL：<https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/genkyou/h29/1.html>）

<人気プロジェクト例>

- 100年後の森、今私たちの手で信州伊那谷の森を原生林に戻したい
- 沢のせせらぎ、里山の景色、ペレットストーブのぬくもりと炎のゆらぎ、信州・伊那市新山地区の「田舎暮らし住宅」で移住の第一歩を！
- 【オンライン&リアル】 炎のある暮らしをはじめませんか？薪ストーブオンラインセミナー&森マルシェ&たき火の日&薪割りとストーブ料理セミナー



長野県 伊那市

♡ 170

100年後の森、今私たちの手で信州伊那谷の森を原生林に戻したい


 Village Ina
株式会社Village Ina～村を作る会社～



長野県 伊那市

♡ 81

沢のせせらぎ、里山の景色、ペレットストーブのぬくもりと炎のゆらぎ、信州・伊那市新山地区の「田舎暮らし住宅」で...


 伊那市移住・定住相談窓口
伊那市役所



長野県 伊那市

♡ 59

【オンライン&リアル】 炎のある暮らしをはじめませんか？薪ストーブオンラインセミナー&森マルシェ&たき火の日...

 伊那市移住・定住相談窓口
伊那市役所

▼伊那市受賞コメント

東に南アルプス、西に中央アルプスの雄大な景観、豊かな森林環境、歴史・文化や特色ある教育、そして安心して暮らせる子育て環境や地域に暮らす人々など、伊那市の魅力を多くの方に評価いただき大変嬉しく思います。

田舎暮らしモデルハウスやふるさとワーキングホリデーなどを利用して移住される方も年々増加し、令和4年度は240名を超える多くの方に移住いただきました。

また、移住された方や地域おこし協力隊の皆さんが活動する中で、地域に新しい風が吹きわたり、地域も活性化してきています。

まずは伊那市を知っていただき、実際に訪れ、環境や人、地域の様子を肌で感じるとともに、伊那市のファンになっていただければ嬉しいです。

一次産業を基盤とした「食」・「水」・「エネルギー」を自ら賄う、環境に配慮した持続可能な自立したまちを目指し、この美しい伊那市を後世につなぎ、ここで過ごしたいと心から感じるができるふるさとを、み



なさんと一緒に作っていきたいと思います。

長野県伊那市 市長 白鳥 孝

▼移住者の声（伊那市）

私達家族は、総合学習で有名な伊那小学校に惹かれて移住してきました。結果は大正解！都会では学校へ行くのを渋っていた子供が毎日笑顔で登校し、総合学習を通して自分の「得意」を発揮する場に恵まれ、自信を付けて自己肯定感が上がっています。

また、子供が全力で泥んこで大声で遊んでも、優しく受け入れ見守ってくれる伊那の人々とアルプスに囲まれていると、「この子供が元気だけで幸せ！」と原点に戻ることができ、子育てもさらに楽しくなりました。

移住を決めた私の背中を押してくれたのは、SMOUTでプロジェクトに参加したこと、伊那市移住・定住相談窓口気軽に相談できたことです。みなさんもぜひSMOUTを活用してください！

瀬川直寛、亜実（大阪府から移住）



「興味ある」総数	2475 件
プロジェクト数	63 件
「興味ある」平均数	39 件

2位 滋賀県長浜市

「文化・歴史」×「人とのつながり」の力の強さを活かしたプロジェクトが人気

2021年度のランク外から、短期間の急上昇！滋賀県と面白法人カヤックの「多様な人がつながり、活躍できるローカルDXの実現に向けた協定」（※8）締結後、短期間でランクイン達成となりました。長浜市は琵琶湖の北に位置し、羽柴秀吉が初めての城持ち大名となって開いた城下町です。ユネスコ無形文化遺産に登録されている「長浜曳山祭」など文化遺産でコミュニティづくりを促進する取り組みも活発で、「地域・人とのつながり」の強さも顕著でした。

（※8）「多様な人がつながり、活躍できるローカルDXの実現に向けた協定」面白法人カヤック（URL：<https://www.kayac.com/news/2022/05/shigaken>）

<人気プロジェクト例>

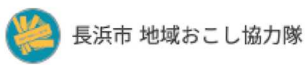
- \湖と歴史がある街/ 長浜暮らしのぞき見おしゃべり会 ~ vol.2 古民家編 ~ 【オンラインセミナー

ー]

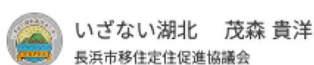
- 滋賀長浜でプチ移住体験ツアー！ノスタルジック&モダンな町並みが残る長浜で「自然・暮らし・食・働く」を体験しませんか？
- びわ湖の北に、あなたの理想の住まいあります！



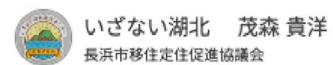
湖と歴史がある街／長浜暮らしのぞき見おしゃべり会～vol.2 古民家編～【オンラインセミナー】



滋賀長浜でプチ移住体験ツアー！ノスタルジック&モダンな町並みが残る長浜で「自然・暮らし・食・働く」を体験し...



びわ湖の北に、あなたの理想の住まいあります！



▼長浜市受賞コメント

「SMOUT アワード 2022」への選出ありがとうございます。

長浜には豊かな自然や各時代の歴史文化といった素晴らしい地域資源がありますが、移住者、在住者と分け隔てなくお互いを思いやる温かい人柄が一番の魅力だと考えています。

今回はその市民の魅力を、滋賀大学生の皆さんや地域おこし協力隊といった若い方の力で発信し、多くの移住希望者となつながらをもてたことで喜びもひとしおです。

今年で秀吉公が今の長浜につながる素地を固め 450 年を迎えました。その大きな転換の舞台となった小谷城址から望む長浜の風景が私の一番のお気に入りです。

是非長浜にお越しいただき、時を超え、今も残る風景と変わらぬひとのつながりを、その肌で直接感じてください。長浜でお会いできますこと、楽しみにしています。

滋賀県長浜市 市長 浅見 宣義



「興味ある」総数	1622 件
プロジェクト数	66 件
「興味ある」平均数	24 件

3位 兵庫県豊岡市

斬新な地域企画づくりのプロ、2022年度は「伝統産業」と「福祉（医療）」に注目が集まる

「SMOUT 移住アワード」が2020年に始まって以来、常に上位3位以内にランクインし続けてきた豊岡市。斬新なアイデアで新しいプロジェクトを多数生み出してきた豊岡市の2022年度は、老舗旅館や伝統工芸といった「伝統産業」に新たな視点を加えることで化学反応を起こそうと取り組む企画が人気を集めました。また、「医療」に関するプロジェクトが上位に入ったことも注目です。イギリスなどで導入され一定の効果があると注目されている「コミュニティナース（リンクワーカー）」（※9）の活躍の場づくりをまちの図書館兼カフェである「だいかい文庫」に開設した取り組みも、今後の発展に注目です。

（※9）「コミュニティナース（リンクワーカー）」とは：日常的に住民と接することにより、健康意識を高めるアプローチや、病気の早期発見、医療施設や地域のサークル活動などへの橋渡しなどを行います。出典：Community Nurse Company 代表取締役 矢田 明子（URL：<https://community-nurse.jp/>）

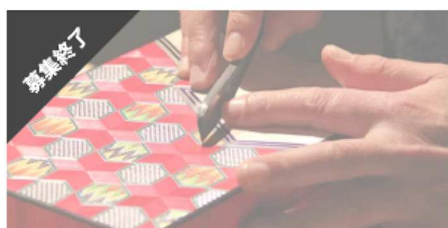
<人気プロジェクト例>

- 【求人】リブランディングをした城崎温泉の老舗旅館"新生・小林屋"。この新たな船出を支えるメンバーになってくれませんか？
- 協力隊ではじめの一步を！城崎だけの伝統工芸「麦わら細工」の職人を目指しませんか？
- 「人」と「コミュニティ」をつなぐ、コミュニティナース/リンクワーカーになりませんか？



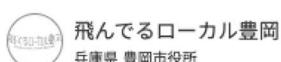
兵庫県 豊岡市 ♡ 78

【求人】リブランディングをした城崎温泉の老舗旅館"新生・小林屋"。この新たな船出を支えるメンバーになってくれま...



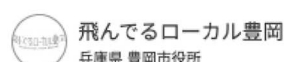
兵庫県 豊岡市 ♡ 43

【7/10締切】協力隊ではじめの一步を！城崎だけの伝統工芸「麦わら細工」の職人を目指しませんか？



兵庫県 豊岡市 ♡ 73

【7/10締切】「人」と「コミュニティ」をつなぐ、コミュニティナース/リンクワーカーになりませんか？



▼豊岡市受賞コメント

私は、移住と結婚は似ていると思います。

どこかで出会い、デートし、恋愛に発展し、そして最終的に結婚に至る、というのが一般的な結婚までの過程ではないでしょうか。移住もこれと同じ過程を辿ると思います。

その過程の中で最も重要なのが「出会い」です。「出会い」とは、豊岡市民の方々と仲間になるかもしれない方たちとの、ファーストコミュニケーションのことです。その「出会い」を演出してくれているのがSMOUTです。

豊岡市は、2019年から地域おこし協力隊の募集、関係人口創出のための情報発信などにSMOUTを活用し、多くの素敵な「出会い」を頂きました。もちろん、実際に移住された方もたくさんおられます。

SMOUTによってご縁を頂いた数々の「出会い」によって、2023年現在、まちの風景も少しずつ変わってきていると実感しています。

この度の受賞をととても嬉しく、誇らしく思っています。と同時に、豊岡市民の方やこれから出会う方たちと一緒に、ウェルビーイングなまちづくりを進めていきたいと思っています。

兵庫県豊岡市 市長 関貫 久仁郎



「興味ある」総数	1502 件
プロジェクト数	42 件
「興味ある」平均数	35 件

4 位～30 位

2022 年度	「興味ある」総数	市区町村
4	1229	島根県海士町
5	1199	山口県萩市
6	906	富山県南砺市
7	851	北海道下川町

8	670	鳥取県智頭町
9	638	福島県田村市
10	626	長野県飯田市

11	578	兵庫県神戸市
12	574	鹿児島県与論町
13	570	新潟県三条市
14	567	山口県山口市
15	556	宮崎県椎葉村
16	537	沖縄県石垣市
17	502	山口県長門市
18	490	愛媛県松山市
19	470	高知県黒潮町
20	455	石川県加賀市

21	449	静岡県南伊豆町
22	414	島根県雲南市

23	397	兵庫県養父市
24	388	群馬県みなかみ町
25	383	福井県南越前町
25	378	和歌山県紀の川市
27	377	宮崎県西都市
28	373	兵庫県姫路市
29	369	岩手県陸前高田市
30	366	和歌山県熊野市

=====

■【都道府県部門】



1位 長野県

「興味ある」総数	6768 件
プロジェクト数	217 件
「興味ある」平均数	31 件

2 位 滋賀県【初ランクイン】

「興味ある」総数	4434 件
プロジェクト数	215 件
「興味ある」平均数	20 件

3 位 兵庫県

「興味ある」総数	4080 件
プロジェクト数	172 件
「興味ある」平均数	23 件

=====

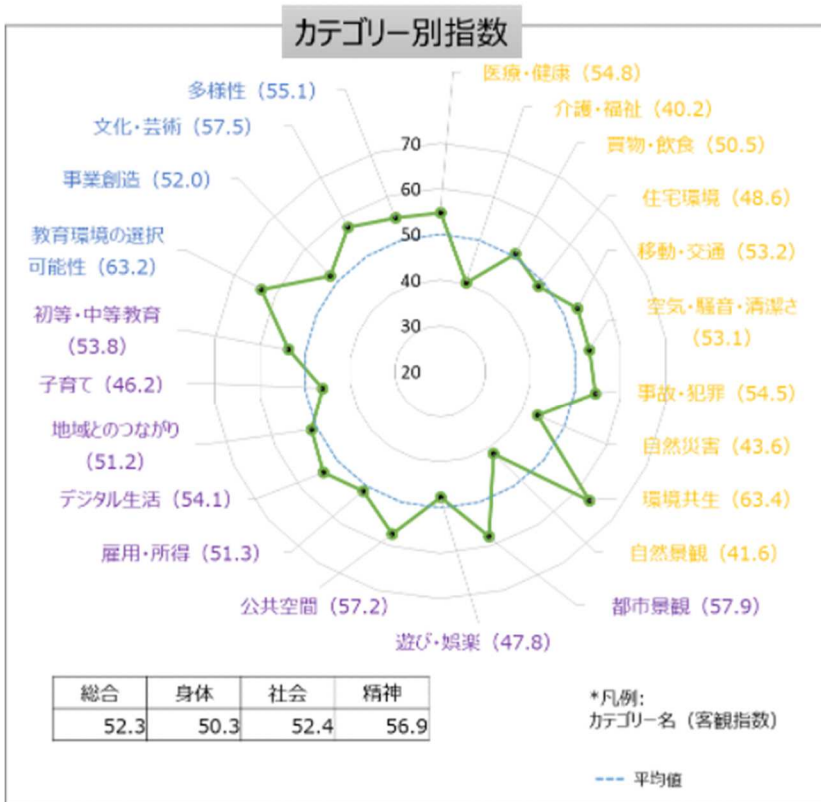
■～解説コラム～

暮らしやすさをさまざまな切り口で俯瞰できる指標、LWC 指標とは—

Liveable Well-Being City 指標(以後“LWC 指標”)とは、客観指標と主観指標のデータをバランスよく活用し、市民の視点から「暮らしやすさ」と「幸福感 (Well-being) 」を数値化・可視化した指標です。

暮らしやすさ (Liveability) の客観データは、「身体的健康」、「社会的健康」、「精神的健康」の3つの分野・22 のカテゴリーにおける約 100 の指数で構成されています。客観データは、公表されている各種オープンデータ等をもとに SCI-Japan が独自に集計・加工したデータとなっています。

他にも、日本全国で 34,000 件のアンケートを実施して収集した、幸福感 (Well-Being) の主観データを公表しています。



(参考例：鎌倉市)

<Liveable Well-Being City 指標を通してみる伊那市の個性は？>

—長野県伊那市の特徴的なカテゴリ別指数—

SMOUT のプロジェクトでも注目を集めた「グリーン成長」に関連する「自然景観」の指標の高さが目立ちました。



- 伊那市 -

※数値は 50 を平均とした偏差値です。

<Liveable Well-Being City 指標を通してみる長浜市の個性は？>

—滋賀県長浜市の特徴的なカテゴリ別指数—

「文化・芸術」と「地域とのつながり」の指標の高さが、SMOUT のプロジェクトの人気キーワードと合致しました。



- 長浜市 -

※数値は 50 を平均とした偏差値です。

<Liveable Well-Being City 指標を通してみる豊岡市の個性は？>

一兵庫県豊岡市の特徴的なカテゴリー別指数一

「自然景観」と「文化・芸術」の指標の高さが、SMOUT の人気プロジェクトとも合致。「医療・健康」はこれからどう伸ばしていくことができるか注目。



- 豊岡市 -

※数値は 50 を平均とした偏差値です。

=====

□SMOUT 移住アワード 2022 概要

SMOUT ユーザーが地域の発信する情報に対し、期間中に「興味ある」を押した数を集計しランキング。

集計期間：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日（2022 年度/1 年間）

「興味ある」総数：64,896 件

参加地域数：日本国内 537 地域 * 国内外の登録地域数 893 のうち、期間内にプロジェクトを公開した地域

一般ユーザー数：44,407 人

累計プロジェクト数：8,912 件

（全て 2023 年 3 月末日時点）

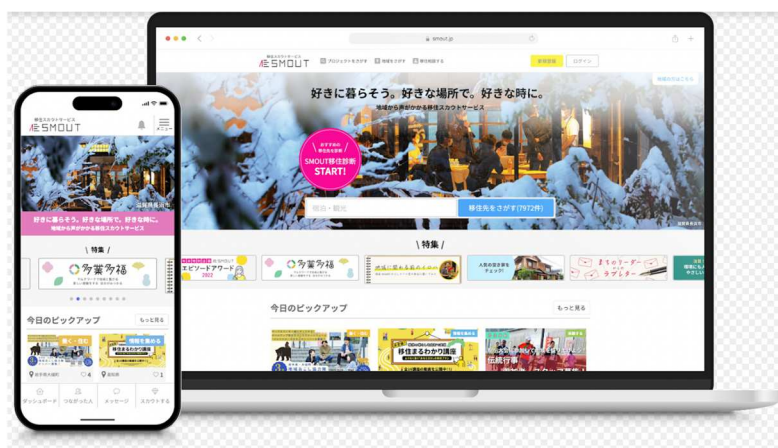
協力：一般社団法人スマートシティ・インスティテュート(Smart City Institute Japan)

=====

■参考資料

移住・関係人口促進のためのマッチングサービス「SMOUT」について

SMOUT（スマウト）は移住に興味のある人や地域とつながりたい人と、地域の人とをマッチングする Web サービスです。



関わる地域や移住先を決めるポイントは、行政の支援や立地だけではありません。私たちは「人とのつながり」がいちばんの後押しになると考えました。地域の人から「うちに来なよ」と声をかけられると、地域への訪問や移住への一歩を踏み出してくれるかもしれません。SMOUTは、地域の人と地域に関わりたい人をつなぐ、デジタルプラットフォーム

です。

2018年6月のサービス開始以来、893市区町村、約4万4千人の一般ユーザーに増加（2023年3月31日時点）。

・「移住」や「地域」に興味のあるユーザーができること

地域に興味のある人は、主に2つの機能で地域を知り、つながることができます。1つ目は「プロジェクト」。プロジェクトは、「求人」「暮らし」「空き家」「体験」など、地域のオリジナリティーあふれる切り口で、自治体などの地域が企画・制作し、発信していく情報です。プロジェクトで地域おこし協力隊の募集や、お試し住地ツアーの参加募集、地元の人や移住者とオンラインでお話する機会の提案さまざまです。2つ目は「スカウト」自分のプロフィールを「SMOUT」にしておく、興味のある地域からスカウトでき、地域の人と直接メッセージのやり取りができるようになります。



し、発
は、地
宅、現
した先
供まで
です。
登録し
トが届
とりが

- ・「移住」や「関係人口」を増やしたい地域ができること

VALUE SMOUTの提供価値

地域に興味がある人と関係構築するための4つの機能



一方、地域側には主に4つの機能があります。

「プロジェクト」として地域の情報を掲載できるほか、地域に興味を持ってくれた人や相性の良さそうな人を見つけたら「メッセージ機能」や「スカウト機能」で、ダイレクトに双方向のコミュニケーションが可能です。また、地域の活動状況やユーザーからのリアクションをグラフとして可視化したり、公開したプロジェクトへのユーザー属性や関心度を分析したりできるダッシュボード機能や、つながったユーザーの一元管理も可能で

す。デジタルプラットフォームである本サービスが今後も各地域のDX（デジタルトランスフォーメーション）推進をサポートしながら、関係人口拡大を促していきます。

「関係人口」とは

観光でも移住でもなく、自分が住んでいる地域とは別の地域と関わりを持つことを「関係人口」といいます。例えば、「二拠点生活をしている」「地域投資をしている」「他地域でのボランティアをしている」「ふるさと納税をしている」などです。日本全体の人口減少が進んでいく中、関係人口を増やしていくことは地域の活性化に繋がると期待されています。

「SMOUT」公式サイト：<https://smout.jp/>

「SMOUT 移住研究所」公式サイト：<https://lab.smout.jp/>

=====

株式会社カヤック概要

固定概念にとらわれない発想力・企画力、形にしていく技術力を強みに、ゲームアプリや広告・Webサイト制作を始め、コミュニティ通貨、移住・関係人口促進など最新テクノロジーとアイデアを掛け合わせた新しい体験をユーザーに提供しています。社員の9割がデザイナーやプログラマーなどのクリエイター人材で「つくる人を増やす」を経営理念に多様性を生かしたユニークな人事制度や経営を行なっています。

設立 : 2005年1月21日

代表者 : 代表取締役 柳澤大輔 貝畑政徳 久場智喜

所在地 : 神奈川県鎌倉市御成町 11-8

事業内容 : 日本的面白コンテンツ事業

URL : <https://www.kayac.com/>

= = = = =

移住者の実績等について

2016年4月から、移住希望者の問合せなどに対応する「移住相談ワンストップ窓口」を開設した。開設から2023年度までの6年間の実績については下記のとおり。

1 UIターン相談窓口

(1) ① 相談件数（年度別）

(単位：件)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
移住相談件数	233	242	243	269	550	485	319

② 相談件数（月別）

(単位：件)

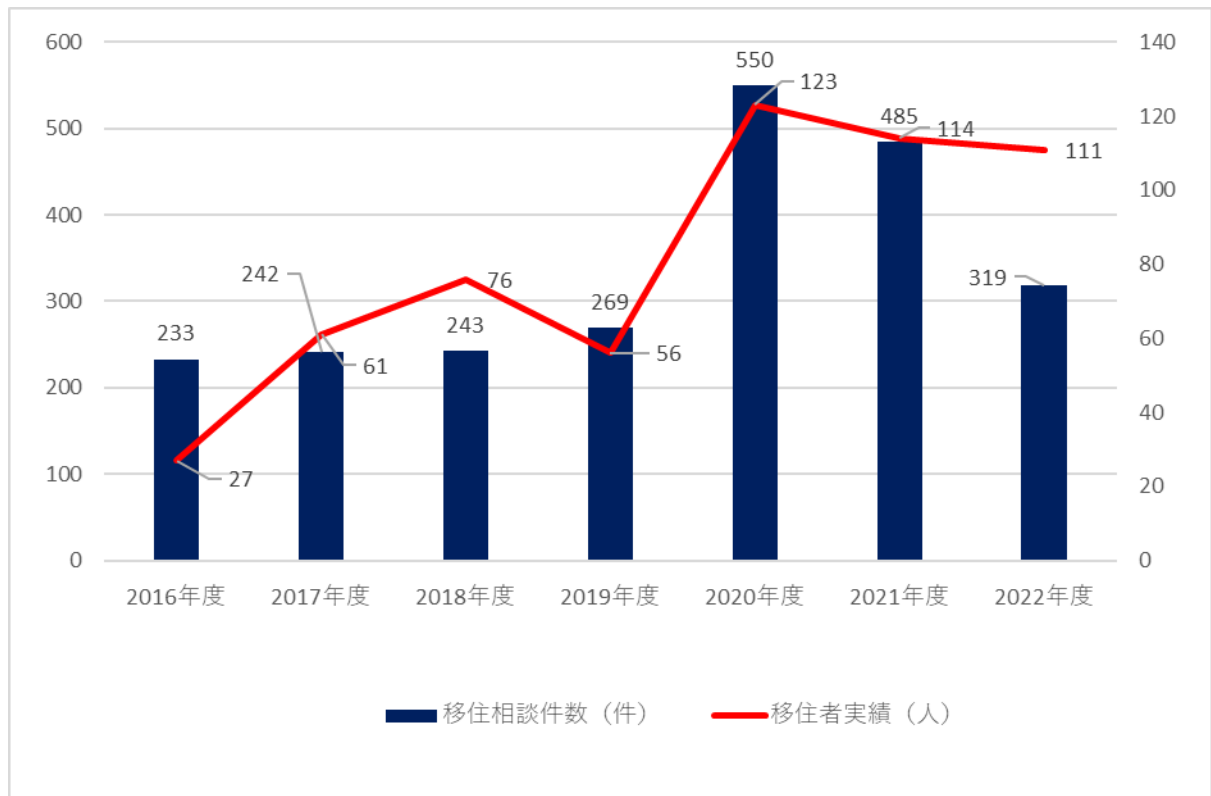
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2016年度	23	19	18	17	28	16	20	15	14	26	15	22	233
2017年度	7	7	16	27	22	35	17	25	21	31	14	20	242
2018年度	16	13	24	15	24	26	13	19	23	31	18	21	243
2019年度	4	12	16	21	40	25	17	16	26	40	41	11	269
2020年度	22	49	60	94	33	51	74	21	29	63	30	24	550
2021年度	21	35	35	49	37	41	35	39	80	56	24	33	485
2022年度	29	26	54	23	29	27	17	12	40	40	14	8	319

(2) UIターン移住者実績（相談窓口分）

ア 家族構成別

構成	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	計
単身	4人 (4組)	15人 (15組)	16人 (16組)	20人 (20組)	48人 (48組)	45人 (45組)	34人 (34組)	182人 (182組)
夫婦	4人 (2組)	6人 (3組)	12人 (6組)	10人 (5組)	17人 (9組)	18人 (9組)	12人 (6組)	79人 (40組)
夫婦+子	11人 (3組)	31人 (8組)	31人 (9組)	20人 (7組)	53人 (15組)	36人 (11組)	60人 (17組)	242人 (70組)
その他	8人 (2組)	9人 (3組)	17人 (7組)	6人 (3組)	5人 (2組)	15人 (6組)	5人 (1組)	65人 (24組)
計	27人 (11組)	61人 (29組)	76人 (38組)	56人 (35組) 【10人(7組)】	123人 (74組) 【28人(22組)】	114人 (71組) 【30人(18組)】	111人 (58組) 【21人(11組)】	568人 (316組)

※【 】は地域おこし協力隊の数値（内数）



イ 移住地域別

地域	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	計
豊岡	10人 (5組)	17人 (9組)	26人 (15組)	23人 (16組)	49人 (33組)	55人 (37組)	58人 (35組)	238人 (150組)
城崎	1人 (1組)	—	1人 (1組)	5人 (4組)	10人 (8組)	7人 (5組)	8人 (5組)	32人 (24組)
竹野	6人 (1組)	8人 (5組)	12人 (6組)	—	4人 (3組)	12人 (5組)	7人 (2組)	49人 (22組)
日高	—	11人 (4組)	17人 (7組)	16人 (8組)	28人 (13組)	17人 (12組)	20人 (10組)	109人 (54組)
出石	5人 (1組)	9人 (6組)	10人 (4組)	11人 (6組)	18人 (10組)	11人 (6組)	—	64人 (33組)
但東	5人 (3組)	16人 (5組)	10人 (5組)	1人 (1組)	14人 (7組)	12人 (6組)	18人 (6組)	76人 (33組)
計	27人 (11組)	61人 (29組)	76人 (38組)	56人 (35組)	123人 (74組)	114人 (71組)	111人 (58組)	568人 (316組)

ウ 年代別

年 代	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	計
～ 10 歳代	7 人	15 人	16 人	8 人	26 人	18 人	27 人	117 人 (21%)
20 歳代	3 人	11 人	16 人	15 人	25 人	32 人	13 人	115 人 (20%)
30 歳代	8 人	17 人	21 人	18 人	32 人	33 人	45 人	174 人 (31%)
40 歳代	5 人	6 人	10 人	10 人	23 人	17 人	16 人	87 人 (15%)
50 歳代	1 人	4 人	8 人	2 人	9 人	9 人	3 人	36 人 (6%)
60 歳代 ～	3 人	8 人	5 人	3 人	8 人	5 人	7 人	39 人 (7%)
計	27 人	61 人	76 人	56 人	123 人	114 人	111 人	568 人 (100%)

工 都道府県別

単位：人 単位：%

都道府県別	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計	%
北海道	2	4			1	2	1	10	1.8%
宮城県					3	1		4	0.7%
福井県	1							1	0.2%
群馬県						2		2	0.4%
千葉県		1			1	5	4	11	1.9%
埼玉県				9	7	2	5	23	4.0%
東京都	1	5	7	12	23	13	10	71	12.5%
神奈川県	1		2	1	1	7	11	23	4.0%
長野県			4			1	1	6	1.1%
山梨県					1			1	0.2%
静岡県			5		1			6	1.1%
愛知県	1				7	1	1	10	1.8%
岐阜県				1	1			2	0.4%
滋賀県		4				3		7	1.2%
三重県				1	2	2		5	0.9%
和歌山県					5			5	0.9%
奈良県			1		1	1	3	6	1.1%
京都府	3	9	5	2	7	8	16	50	8.8%
大阪府	8	10	15	4	28	36	15	116	20.4%
兵庫県	10	22	22	18	26	17	37	152	26.8%
岡山県			2	2		2		6	1.1%
鳥取県		5	3	3	1			12	2.1%
広島県				2			1	3	0.5%
山口県					1	1		2	0.4%
高知県			1			1		2	0.4%
愛媛県		1					1	2	0.4%
福岡県			1	1	3	5	1	11	1.9%
大分県						3		3	0.5%
熊本県					1			1	0.2%
鹿児島県			5		2			7	1.2%
沖縄県						1		1	0.2%
国外			3				4	7	1.2%
合計	27	61	76	56	123	114	111	568	100.0%